

「横浜市の人口—令和6年中の人口動態と令和7年1月1日現在の年齢別人口—」がまとまりました！

4年ぶりに人口が増加、社会増加数は過去20年で最大に ～20代から40代の転入超過が顕著、生産年齢人口(15～64歳)も大きく増加～

令和6年中の人口動態（転入・転出、出生・死亡等）と令和7年1月1日現在の年齢別人口をまとめましたのでお知らせします。詳細は「横浜市統計情報ポータル」をご覧ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/tokei-chosa/portal/kankobutsu/yokohamajinko/r6dotainenrei.html>

二次元バーコードはこちら⇒



■主な特徴

■令和6年中の人口動態（右図・資料1ページ）

- ・人口が4年ぶりに増加（+364人）
- ・社会増減は+1万8802人、過去20年で最大のプラス
- ・自然増減は△1万8438人、9年連続の自然減

■行政区別の人口動態（資料2ページ）

- ・港北区など6区で増加、港南区など12区で減少

■市外移動の状況（資料3・4ページ）

- ・転入超過数は+1万7730人で、昨年より2,489人増加

■年齢別人口動態（資料5ページ）

- ・20～40代の転入超過数は+1万6526人で、過去20年で最大のプラス

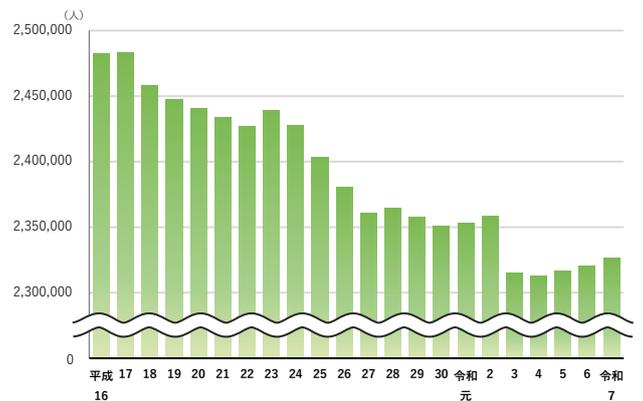
■年齢別人口（令和7年1月1日現在） （右図・資料6ページ）

- ・年少人口（0～14歳）は40万9362人（対前年△9,071人）
- ・生産年齢人口（15～64歳）は232万6538人（対前年+5,881人）で、過去20年で最大級の増加幅
- ・老年人口（65歳以上）は93万4895人（対前年+3,554人）、総人口に占める割合は25.5%で、いずれも過去最高

〔人口増減、社会増減の推移〕



〔生産年齢人口の推移〕



お問合せ先

政策経営局統計情報課長 石川 俊則 Tel 045-671-2050



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



令和6年中の人口動態

人口増加数は364人で4年ぶりに増加

- 令和6年の1年間に364人(0.01%)増加し、戦後初めて人口が減少した令和3年以降3年連続でマイナスとなっていた年間の人口増加数が、4年ぶりにプラスに転じました。
- 社会動態は、市外からの転入は15万1791人(前年比2,578人増)、市外への転出は13万4061人(同89人増)でした。それらにその他の増減^(注1)を加えた社会増加数は1万8802人の増加で、過去20年で最大のプラスとなりました。
- 自然動態は、出生は2万2137人(前年比817人減)、死亡は4万575人(前年比1,129人増)でした。出生数から死亡数を差し引いた自然増加数は1万8438人の減(前年比1,946人減)で、平成28年以降9年連続のマイナスとなっています。

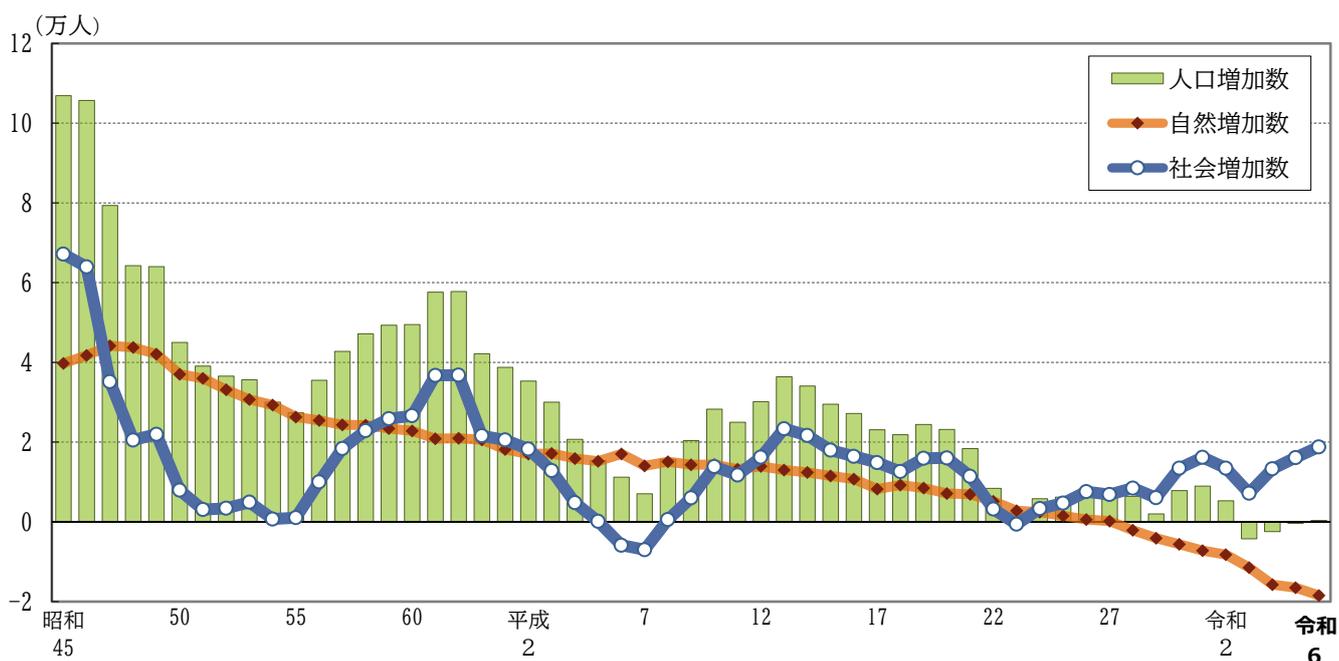
(注1) 職権による記載と消除等

*令和6年中の人口動態…令和6年1月1日から12月31日までの住民基本台帳法及び戸籍法の規定に基づく出生・死亡・転入・転出の届出等により集計したものです。

表1 人口動態の推移(平成27年中～令和6年中)

年次	人口増加数	人口増加率(%)	社会動態				自然動態		
			社会増加数	転入	転出	その他増減	自然増加数	出生	死亡
平成27年	7,047	0.19	6,852	144,035	135,954	△1,229	195	30,928	30,733
28年	6,401	0.17	8,485	140,829	132,234	△110	△2,084	29,749	31,833
29年	1,988	0.05	6,061	140,759	134,518	△180	△4,073	28,611	32,684
30年	7,860	0.21	13,456	147,977	134,397	△124	△5,596	27,891	33,487
令和元年	8,985	0.24	16,185	151,930	135,653	△92	△7,200	26,394	33,594
2年	5,278	0.14	13,481	142,051	127,562	△1,008	△8,203	25,720	33,923
3年	△4,257	△0.11	7,200	139,021	131,362	△459	△11,457	24,876	36,333
4年	△2,434	△0.06	13,305	148,132	135,172	345	△15,739	23,785	39,524
5年	△375	△0.01	16,117	149,213	133,972	876	△16,492	22,954	39,446
令和6年	364	0.01	18,802	151,791	134,061	1,072	△18,438	22,137	40,575

図1 人口増加の推移(昭和45年中～令和6年中)



行政区別の状況

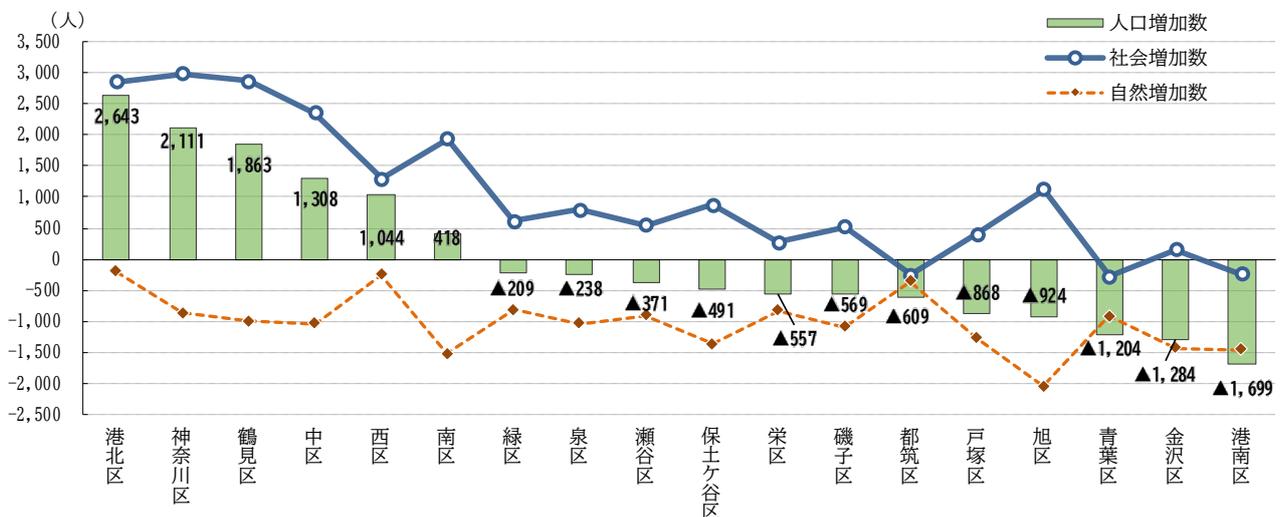
港北区など6区で人口が増加、港南区など12区で減少

- 人口増減を行政区別で見ると、増加が港北区(2,643人)、神奈川区(2,111人)、鶴見区(1,863人)など6区、減少が港南区(△1,699人)、金沢区(△1,284人)、青葉区(△1,204人)など12区となっています。
- 緑区、都筑区は人口が増加から減少に転じました。一方、減少から増加に転じた区はありませんでした。
- 社会増加数は15区でプラス、港南区、青葉区、都筑区の3区でマイナスとなっています。自然増加数は、全ての区でマイナスでした。

表2 行政区別人口及び人口増減(令和6年中)

行政区	人口(1月1日現在)		人口増減				(参考) 令和5年中の 人口増加数
	令和6年	令和7年	人口増加数	社会増加数	自然増加数	人口増加率(%) 順位(区)	
横浜市	3,769,220	3,769,584	364	18,802	△18,438	0.01	△375
鶴見区	295,648	297,511	1,863	2,863	△1,000	0.63	667
神奈川区	249,672	251,783	2,111	2,980	△869	0.85	794
西区	106,376	107,420	1,044	1,290	△246	0.98	742
中区	152,133	153,441	1,308	2,353	△1,045	0.86	1,102
南区	198,852	199,270	418	1,941	△1,523	0.21	1,422
港南区	213,410	211,711	△1,699	△244	△1,455	△0.80	△902
保土ヶ谷区	205,757	205,266	△491	874	△1,365	△0.24	△95
旭区	241,425	240,501	△924	1,130	△2,054	△0.38	△957
磯子区	165,004	164,435	△569	516	△1,085	△0.34	△446
金沢区	194,475	193,191	△1,284	154	△1,438	△0.66	△1,417
港北区	363,062	365,705	2,643	2,847	△204	0.73	978
緑区	182,807	182,598	△209	611	△820	△0.11	17
青葉区	309,079	307,875	△1,204	△278	△926	△0.39	△1,392
都筑区	215,307	214,698	△609	△256	△353	△0.28	421
戸塚区	283,068	282,200	△868	400	△1,268	△0.31	△447
栄区	120,900	120,343	△557	278	△835	△0.46	△74
泉区	150,674	150,436	△238	800	△1,038	△0.16	△743
瀬谷区	121,571	121,200	△371	543	△914	△0.31	△45

図2 行政区別人口動態(令和6年中)



市外移動の状況

横須賀三浦地区、川崎市、埼玉県・千葉県との移動で転入超過

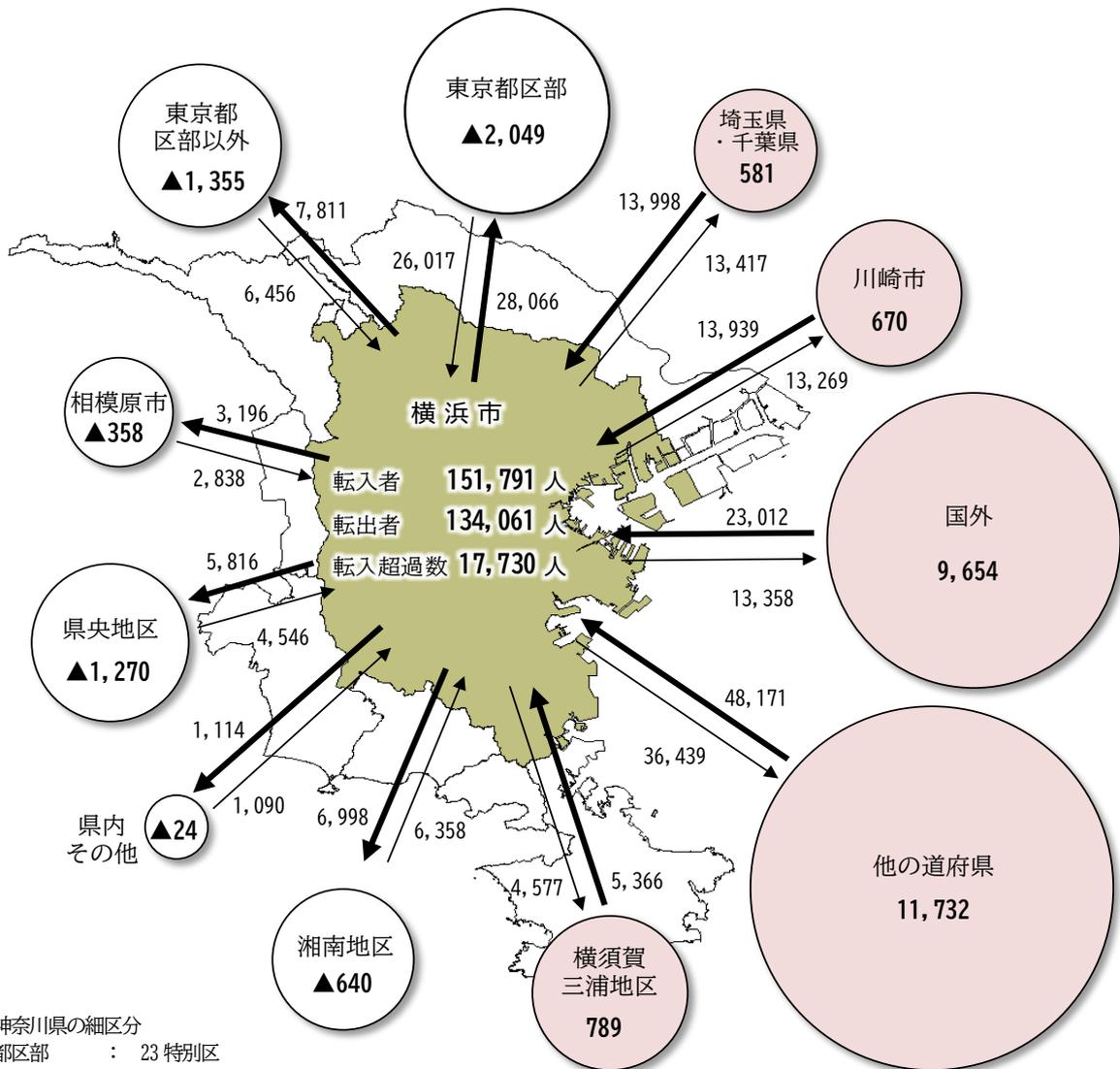
- 東京圏内^(注2)の地域で、転入超過となったのは横須賀三浦地区(789人)、川崎市(670人)、埼玉県・千葉県(581人)となっています。
- 県央地区(△1,270人)、湘南地区(△640人)、相模原市(△358人)に対しては転出超過となっていますが、超過幅は縮小しています。
- 東京都区部に対しては△2,049人の転出超過となりました。

東京圏外との移動は転入超過幅が拡大

- 東京圏外の他の道府県との移動では、転入が増加、転出が減少し、転入超過数は前年より1,014人多い11,732人となっています。
- 国外との移動は転入、転出ともに増加し、転入超過数は前年より1,707人多い9,654人となっています。

(注2) 東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県の1都3県

図3 地域別にみた転入・転出者数(令和6年中)



東京都と神奈川県の細区分

- 東京都区部 : 23 特別区
- 東京都区部以外 : 23 特別区を除く都内の市町村
- 川崎市 : 川崎市(川崎区、幸区、中原区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区)
- 相模原市 : 相模原市(緑区、中央区、南区)
- 横須賀三浦地区 : 横須賀市、鎌倉市、逗子市、三浦市、三浦郡(葉山町)
- 県央地区 : 厚木市、大和市、海老名市、座間市、綾瀬市、愛甲郡(愛川町、清川村)
- 湘南地区 : 平塚市、藤沢市、茅ヶ崎市、秦野市、伊勢原市、高座郡(寒川町)中郡(大磯町、二宮町)
- 県内その他 : 小田原市、南足柄市、足柄上郡(中井町、大井町、松田町、山北町、開成町)、足柄下郡(箱根町、真鶴町、湯河原町)

図4 東京圏内各地域の転入・転出超過数の推移（令和2年中～令和6年中）

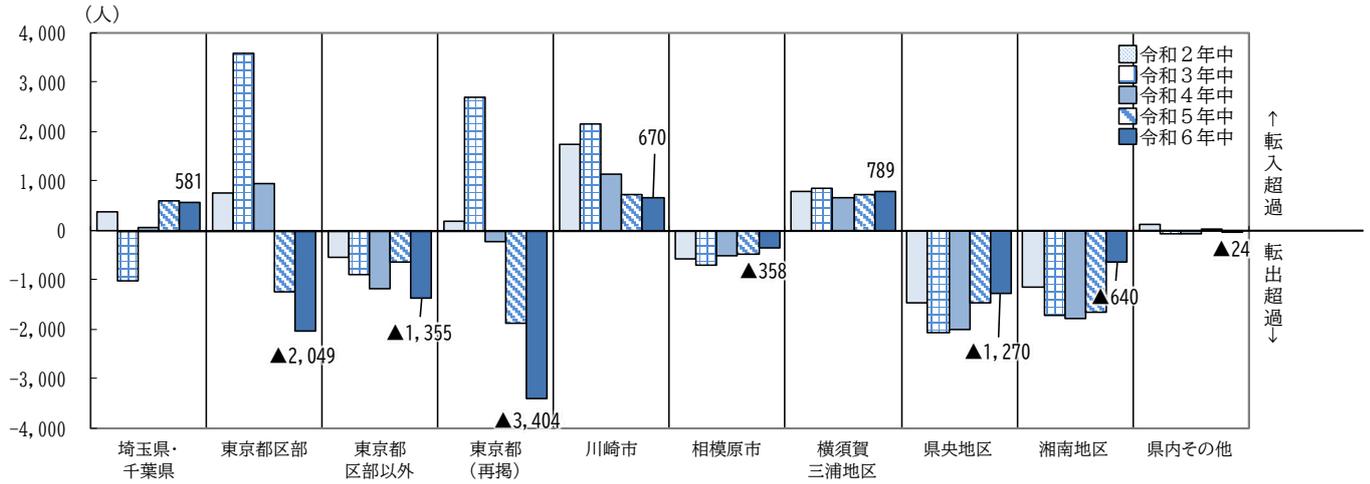


図5 国内国外移動の転入・転出超過数の推移（令和2年中～令和6年中）

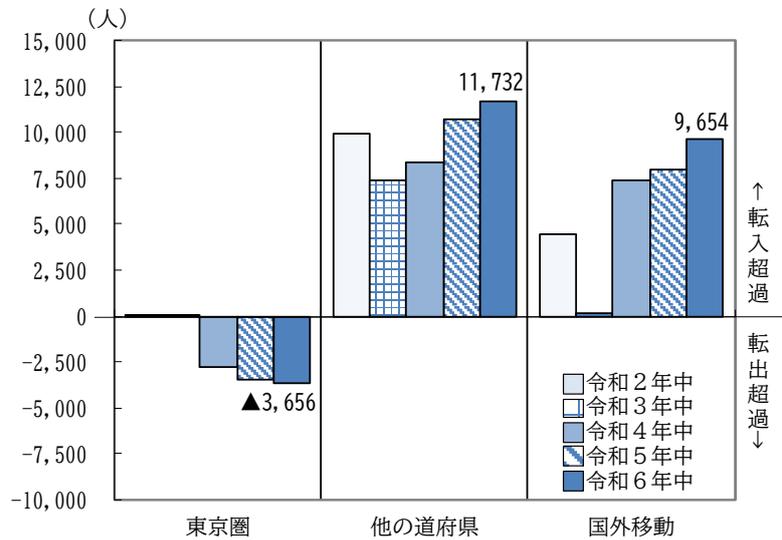


表3 地域別の転入超過数（令和5年中・6年中）

地域	転入超過数			転入			転出		
	令和6年	令和5年	令和5年～6年の増減数	令和6年	令和5年	令和5年～6年の増減数	令和6年	令和5年	令和5年～6年の増減数
総数	17,730	15,241	2,489	151,791	149,213	2,578	134,061	133,972	89
神奈川県内	△ 833	△ 2,132	1,299	34,137	33,874	263	34,970	36,006	△ 1,036
川崎市	670	720	△ 50	13,939	13,980	△ 41	13,269	13,260	9
相模原市	△ 358	△ 490	132	2,838	2,839	△ 1	3,196	3,329	△ 133
横須賀三浦地区	789	730	59	5,366	5,580	△ 214	4,577	4,850	△ 273
県央地区	△ 1,270	△ 1,463	193	4,546	4,233	313	5,816	5,696	120
湘南地区	△ 640	△ 1,649	1,009	6,358	6,098	260	6,998	7,747	△ 749
その他	△ 24	20	△ 44	1,090	1,144	△ 54	1,114	1,124	△ 10
神奈川県外の県	8,909	9,426	△ 517	94,642	94,402	240	85,733	84,976	757
東京都	△ 3,404	△ 1,887	△ 1,517	32,473	32,402	71	35,877	34,289	1,588
区部	△ 2,049	△ 1,252	△ 797	26,017	25,575	442	28,066	26,827	1,239
区部以外	△ 1,355	△ 635	△ 720	6,456	6,827	△ 371	7,811	7,462	349
埼玉県・千葉県	581	595	△ 14	13,998	14,077	△ 79	13,417	13,482	△ 65
他の道府県	11,732	10,718	1,014	48,171	47,923	248	36,439	37,205	△ 766
国外	9,654	7,947	1,707	23,012	20,937	2,075	13,358	12,990	368
(再掲)									
国内移動	8,076	7,294	782	128,779	128,276	503	120,703	120,982	△ 279
東京圏	△ 3,656	△ 3,424	△ 232	80,608	80,353	255	84,264	83,777	487

注）他の道府県には地域不詳を含む。

■ 年齢別人口動態

20～40代の転入超過数は+1万6526人で、過去20年で最大のプラス

- 市外からの転入、市外への転出、市内移動のいずれも20代、30代の移動数が多くなっています。
- 40代以下の転入超過が続いていて、特に20～40代は、過去20年で最大のプラスとなりました。

表4 年齢別社会移動数（令和6年中）

年齢	社会移動数					割合(%)			
	総移動数	市外移動			市内移動	総移動数	市外移動		市内移動
		転入	転出	転入超過数			転入	転出	
総数	351,001	151,791	134,061	17,730	65,149	100.0	100.0	100.0	100.0
0～14歳	28,445	11,387	11,309	78	5,749	8.1	7.5	8.4	8.8
15～19歳	10,500	5,765	3,068	2,697	1,667	3.0	3.8	2.3	2.6
20～24歳	56,276	29,539	19,942	9,597	6,795	16.0	19.5	14.9	10.4
25～29歳	83,068	36,297	33,021	3,276	13,750	23.7	23.9	24.6	21.1
30～34歳	52,832	22,304	20,561	1,743	9,967	15.1	14.7	15.3	15.3
35～39歳	30,058	12,581	11,565	1,016	5,912	8.6	8.3	8.6	9.1
40～44歳	19,879	8,395	7,653	742	3,831	5.7	5.5	5.7	5.9
45～49歳	14,757	5,966	5,814	152	2,977	4.2	3.9	4.3	4.6
50～54歳	14,070	5,445	5,669	△224	2,956	4.0	3.6	4.2	4.5
55～59歳	11,579	4,319	4,796	△477	2,464	3.3	2.8	3.6	3.8
60～64歳	7,754	2,641	3,311	△670	1,802	2.2	1.7	2.5	2.8
65歳以上	21,783	7,152	7,352	△200	7,279	6.2	4.7	5.5	11.2
(再掲)									
20～49歳	256,870	115,082	98,556	16,526	43,232	73.2	75.8	73.5	66.4

表5 年齢別転入超過数の推移（平成7年～令和6年）

年次	総数	0～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65歳以上
平成7年	△7,667	△5,283	4,682	1,848	△364	△2,375	△2,483	△1,177	△569	△639	△581	△652	△74
8年	△118	△3,051	4,585	2,631	358	△1,461	△1,227	△590	△74	△314	△371	△551	△53
9年	5,452	△2,068	4,564	3,650	1,947	△642	△862	△270	231	△226	△444	△618	190
10年	13,174	△802	4,461	5,719	4,134	362	94	317	△23	△107	△298	△585	△98
11年	11,302	△440	4,195	5,447	2,982	78	△142	372	20	△378	△485	△577	230
12年	16,073	651	3,918	5,360	3,613	1,440	759	379	313	△163	△324	△450	577
13年	23,121	1,271	4,084	7,065	4,806	2,374	1,555	1,215	615	181	△115	△406	476
14年	21,076	1,370	3,770	6,779	4,800	1,837	1,403	896	303	△74	△354	△448	794
15年	17,455	734	3,328	6,665	3,219	2,048	769	685	218	18	△340	△519	630
16年	15,570	981	2,795	5,045	2,968	1,068	1,137	769	450	△3	△91	△387	838
17年	14,193	764	2,946	5,116	2,752	1,054	460	746	237	201	△419	△329	665
18年	11,886	370	2,845	6,271	2,859	421	84	△300	△42	△201	△622	△493	694
19年	15,293	409	2,820	7,331	3,548	966	460	129	111	△166	△406	△616	707
20年	15,063	△411	3,109	8,555	3,510	1,173	△190	△58	108	△159	△376	△528	330
21年	10,576	△210	3,042	6,860	2,385	317	△369	21	43	△255	△595	△880	217
22年	2,241	△672	2,540	4,561	742	△923	△679	△793	△417	△329	△754	△1,072	37
23年	△793	△1,546	2,346	3,960	60	△1,334	△1,182	△643	△461	△539	△756	△1,050	352
24年	3,505	△775	2,142	4,312	918	△195	△334	△318	△361	△288	△654	△856	△86
25年	7,403	△375	2,261	5,093	1,445	701	△366	△140	23	△347	△226	△692	26
26年	8,862	△399	2,399	5,617	1,943	529	320	△158	△220	△158	△458	△601	48
27年	8,081	△797	2,377	6,149	2,611	89	△253	△343	△251	△345	△450	△725	19
28年	8,595	△571	2,457	6,735	1,808	311	△444	△520	△71	△21	△305	△529	△255
29年	6,241	△1,182	2,418	6,972	1,090	△226	△681	△417	△85	△312	△625	△443	△268
30年	13,580	41	2,861	7,703	2,374	1,140	569	118	93	68	△424	△596	△367
令和元年	16,277	242	2,771	8,609	3,380	873	465	290	208	42	△345	△463	205
2年	14,489	429	1,961	6,423	2,681	1,460	707	835	319	320	△46	△336	△264
3年	7,659	587	1,848	5,053	246	858	729	201	331	△251	△492	△815	△636
4年	12,960	240	2,402	7,701	2,291	1,105	481	500	130	△221	△524	△738	△407
5年	15,241	268	2,416	8,901	2,357	1,732	584	315	67	△142	△318	△670	△269
令和6年	17,730	78	2,697	9,597	3,276	1,743	1,016	742	152	△224	△477	△670	△200

■ 年齢別人口（令和7年1月1日現在）の状況

人口総数は4年ぶりの増加。生産年齢人口は3年連続の増加で、増加幅は過去20年で最大級

- 年少人口（0～14歳）は40万9362人、対前年△9,071人（△2.2%）の減少となっています。
- 生産年齢人口（15～64歳）は対前年5,881人（0.3%）の増加で、3年連続して増加しました。
- 老年人口（65歳以上）は93万4895人、対前年3,554人（0.4%）の増加となっています。総人口^{（注3）}に占める割合は25.5%で、いずれも過去最高でした。
- 75歳以上人口（54万9435人）は対前年18,617人（3.5%）の増加で、老年人口の半数以上を占めています。
- 老年人口の割合が最も高い区は栄区（31.5%）で、金沢区（31.4%）、旭区（30.4%）とともに30%を超えています。また、栄区、瀬谷区では65歳以上の4割が80歳以上となっています。
- 年少人口の増加率が最も低い区は都筑区（△3.53%）、生産年齢人口の増加率が最も高い区は神奈川区（1.48%）でした。また、老年人口の増加率が最も高い区は都筑区（2.57%）となっています。

（注3）年齢不詳を除く

*令和7年1月1日現在の年齢別人口…令和2年国勢調査を基礎として算出された令和6年1月1日現在年齢別人口に、令和6年1月～12月の住民基本台帳の年齢別人口動態を加減して集計したものです。

表6 年齢3区分別人口と構成比（平成7年～令和7年）

年次	人 口					構成比（%）		
	総数	0～14歳 （年少人口）	15～64歳 （生産年齢人口）	65歳以上 （老年人口）	うち 75歳以上	0～14歳 （年少人口）	15～64歳 （生産年齢人口）	65歳以上 （老年人口）
平成7年	3,303,057	499,977	2,437,101	348,843	125,131	15.2	74.2	10.6
12年	3,397,895	476,064	2,465,462	452,941	162,676	14.0	72.6	13.3
17年	3,559,867	485,986	2,483,226	578,864	229,778	13.7	70.0	16.3
22年	3,672,789	489,910	2,427,143	721,555	310,789	13.5	66.7	19.8
27年	3,711,450	473,705	2,360,861	850,974	392,013	12.9	64.1	23.1
令和2年	3,749,929	446,873	2,358,120	922,408	479,186	12.0	63.3	24.7
3年	3,776,286	440,556	2,315,077	921,864	483,096	12.0	63.0	25.1
4年	3,772,029	434,150	2,312,834	926,256	490,630	11.8	63.0	25.2
5年	3,769,595	426,683	2,316,736	927,387	511,225	11.6	63.1	25.3
6年	3,769,220	418,433	2,320,657	931,341	530,818	11.4	63.2	25.4
令和7年	3,769,584	409,362	2,326,538	934,895	549,435	11.2	63.4	25.5
対前年増加数 増加率	(人) 364 (%) 0.0	△ 9,071 △ 2.2	5,881 0.3	3,554 0.4	18,617 3.5	[参考]全国値 11.1	(令和令和7年年1月1日概算値) 59.6	29.3

注1) 総数には年齢不詳を含む。構成比は年齢不詳を含まない総人口に対する構成比である。

注2) [] 内の値は令和6年からの増加数及び増加率

表7 行政区別年齢3区分別人口の割合及び前年中の人口増加率（令和7年）

（単位 %）

行政区	年 齢 別 人 口 割 合 ¹⁾							前年中の人口増加率 ²⁾			
	0～14歳 （年少人口）	15～64歳 （生産年齢人口）	65歳以上 （老年人口）	65歳以上人口の年齢別構成比				総数	0～14歳 （年少人口）	15～64歳 （生産年齢人口）	65歳以上 （老年人口）
				65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上				
横浜市	11.2	63.4	25.5	20.2	21.1	22.2	36.6	0.01	△ 2.17	0.25	0.38
鶴見区	11.6	66.9	21.5	22.2	22.7	22.6	32.5	0.63	△ 2.27	1.27	0.35
神奈川区	10.5	67.7	21.8	21.1	22.0	22.2	34.7	0.85	△ 1.56	1.48	0.23
西区	10.4	70.3	19.2	23.5	21.8	21.8	32.9	0.98	△ 1.39	1.42	0.83
中区	9.4	66.7	23.9	23.7	22.6	22.5	31.1	0.86	△ 1.70	1.34	0.80
南区	9.2	64.2	26.6	20.8	21.9	22.5	34.9	0.21	△ 1.79	0.74	△ 0.34
港南区	10.7	59.6	29.7	18.7	20.3	22.4	38.6	△ 0.80	△ 2.93	△ 0.88	0.12
保土ヶ谷区	10.3	62.6	27.1	19.8	20.9	21.8	37.6	△ 0.24	△ 1.81	△ 0.15	0.14
旭区	10.8	58.8	30.4	18.1	20.3	21.8	39.8	△ 0.38	△ 2.17	△ 0.02	△ 0.46
磯子区	11.1	60.2	28.7	19.8	21.3	22.7	36.3	△ 0.34	△ 2.67	△ 0.08	△ 0.03
金沢区	10.0	58.6	31.4	19.1	22.0	23.1	35.8	△ 0.66	△ 3.16	△ 0.61	0.02
港北区	12.0	67.9	20.0	22.2	21.1	21.8	34.8	△ 0.73	△ 0.51	0.95	0.86
緑区	11.9	62.4	25.7	19.5	20.5	21.7	38.4	△ 0.11	△ 2.67	0.05	0.71
青葉区	11.9	64.0	24.1	22.4	20.7	22.0	34.9	△ 0.39	△ 2.77	△ 0.69	1.63
都筑区	13.6	66.3	20.1	22.9	20.7	20.4	36.0	△ 0.28	△ 3.53	△ 0.44	2.57
戸塚区	12.1	61.3	26.6	18.5	21.1	22.3	38.0	△ 0.31	△ 2.22	△ 0.21	0.35
栄区	10.7	57.9	31.5	16.0	19.2	23.1	41.6	△ 0.46	△ 2.34	△ 0.28	△ 0.18
泉区	11.0	59.1	29.9	18.0	20.3	22.2	39.5	△ 0.16	△ 1.95	0.17	△ 0.13
瀬谷区	10.8	60.3	28.9	17.7	20.0	21.9	40.4	△ 0.31	△ 1.58	△ 0.01	△ 0.46

注1) 年齢別人口割合は年齢不詳を除いた総人口で算出している。

注2) 前年中の人口増加率は各年1月1日現在の人口をもとに算出している。